



竹林

白河市立五箇中学校だより No. 14

発行 令和2年7月3日
発行責任者 校長 菅野 靖



教育目標

自ら学ぶ意欲をもち、創造性に富み、社会の変化に対応できる知性豊かな生徒の育成

目指す生徒像

主体的に学び、確かな学力を身につける生徒〔知〕
広い視野をもち、思いやりのある生徒〔徳〕
心身ともに健康で、生き生きと生活できる生徒〔体〕

卓球部の3年生、最後の交流試合



6月27日（土）に男子卓球部と女子卓球部が五箇中学校体育館にて、3年生にとっては最後の交流試合を行いました。

新型コロナウイルスの感染症の影響で、県南地区の中体連大会や協会等での大会がなくなり、今までの練習の成果を出すことなく部活動を引退させるのは忍びないと、顧問の先生方（深谷光美先生と穂積佑希乃先生）が交流試合を設定しました。3年生にとっては、今まで、1年生から2年3ヶ月の時間を先輩や後輩、そして同学年の部員と共にチームの勝利を目指し、自分の技術の向上と精神力の育成のために一生懸命に練習に励んできました。本来であれば、団体戦と個人戦を大会では行うところですが、交流試合では団体戦のみの試合運営となりました。3年生は、生き生きと一生懸命プレーしていました。

交流試合の相手チームは、西郷第一中学校と矢吹中学校、泉崎中学校でしたが、結果は以下の通りです。

男子チームの交流試合の結果 【2勝1敗】

女子チームの交流試合の結果 【1勝2敗】



【3年生の試合風景】

中体連の大会ではありませんが、交流試合を行い、卓球に打ち込んできた姿を、保護者の方々や後輩、顧問の先生方に披露できたことは、3年生にとっては特別な想いがあったと思います。何よりも、仲間と共に、五箇中学校としてのユニフォームを着て、最後に試合ができたことは、感謝の意を表したり、自分を納得させたりする一つの区切りになったと思います。どうか、この経験をこれからの人生に活かしていけるよう、心の1ページに刻んでください。決して、類い希な経験に嘆くことなく、そして、恨むことなく、今後の自分を切り開いていくエネルギーに変えていって欲しいと思います。今後の3年生の更なる飛躍を期待します。

今年初めての水泳の授業始まりました



新型コロナウイルス感染症の拡大防止の対策を講じながら、プールの授業が始まりました。1年生が初陣を切り、広々としたプールでこれまでの自分の泳ぎを超えられるよう、工夫した泳ぎ方を学びました。

今年度は、コロナの影響を考慮して、先生方でプールの清掃を行いました。

